(別紙2-3)

事業所名:JFいきつきグループホームふれあい

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具 体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	1	理念については、各ユニットでそれぞれ作成し、 掲示されているが、両ユニットの理念を共有す ることも大事だと考える。	理念については、職員の目標を統一化し、 両ユニットで共有を図る。	4月19日(水)に職員全体会議を開催し、周知を 徹底する。又、各ユニットの理念を共有し、掲示 方法を改める。	12ヶ月
2	4	運営推進会議については、家族代表が推進委員として参加をしているが、協議内容等結果を 家族等にお知らせの手段を取っていない。	運営推進会議の議事録等を誰もが見やすい 場所に掲示し、家族等及び外部来所者皆様 に見て頂き、施設運営等に対しご意見をもら う。	や外部来所者等と施設運営に対する情報等を	12ヶ月
3	35	現状で、職員不足が影響し、勤務の都合等で思うような消防訓練が出来なかった。パート職員の配置などで訓練で訓練も可となったが、職員不足が体制に大きく影響を与えることから正規職員の確保が喫緊の課題である。	グループホームふれあい消防計画書に基づき、自衛消防訓練内容に沿い実施する。	昨年は消防団との合同訓練を実施する予定だったが、団の都合で実施が出来なかった。消防署指導の訓練や自主訓練も計画をしながら訓練を実施する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。